

「美しく豊かな瀬戸内海を目指して～若者の意見や提案を～ 見学会&グループワーク」の概要

- 日 時 令和4年3月29日(火) 10:00~17:00
- 場 所 【見学会】りんくう公園、マールビーチ、阪南2区人工干潟
【グループワーク】さかい新事業創造センター”S-Cube”
- 主 催 CIFER・コア
- 共 催 (一社)生態系工学研修会(RACES)
- 参加者数 18名(学生11名、CIFER・コア7名)



CIFER・コアでは、国際人材育成事業の一環として、3月29日、学生限定の見学会とグループワークを開催しました。

見学会では、りんくうタウン沿岸部や阪南2区人工干潟を訪れ、人工的に整備された海域環境創造施設について、その成り立ちや現在の自然の状況などについて学びました。

グループワークでは3グループに分かれ、「美しく豊かな瀬戸内海を目指して、どのような取り組みを進めればよいか」をテーマにグループ内でディスカッションを行い、最後にとりまとめた成果についてグループごとの発表と意見交換が行われました。

学生からは、海洋レクリエーションと環境学習、清掃活動を組み合わせたイベントが提案されました。SNSやYouTubeを活用して広報を行うことや、ゲーム感覚で楽しみながら浜辺の清掃に取り組んでもらえる工夫など、学生らしいアイデアが次々と出されました。

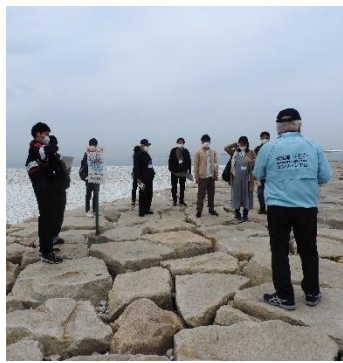
最後に、CIFER・コアの矢持進理事(大阪市立大学名誉教授)から「学生らしい意見がもらえた。今日の提案は陸側からの発想だが、次回は魚になったつもりで、海側からの視点でも考えてみてほしい」とのコメントがありました。

CIFER・コアでは、このような学生参加型事業を今後も開催することを予定しています。

【見学会の様子】



- ◀▲りんくう公園（上段）
- ▼マーブルビーチ（中段）
- ◀泉南ロングパーク内での昼食（中段左）
- ▼阪南2区干潟（下段）



【グループワーク】

